※令和４年度以降入学生用

学校番号	２０１

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	(学)総合国語探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	「基礎編 古典読解問題」（駿台文庫） 「読解をたいせつにする 体系古典文法 九訂版」（数研出版） 「四訂版 わかる・読める・解ける Key&Point 古文単語３３０」（いいずな書店） 「詠んで見て聞いて覚える 古文攻略マストアイテム７６ 改訂版」（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本授業では古文・漢文の演習を行います。
・文章読解を通じて、これまでに学習した古典文法のさらなる定着を目指します。
・読解においては、選択式問題を解くだけに留まらず、内容を深く理解し記述問題として解答を作成することができるようになりましょう。
・一年間の学習を通じて、学習の到達段階を自己把握しながら既習事項の自己検証・反復学習を行い、発展的問題演習を行ってください。

2　学習の到達目標

古文・漢文の精読・多読を通して、文脈を的確に理解する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。また、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。古文では、文章を読んで、構成・場面転換・登場人物の心情などを的確にとらえるとともに、当時の文化やその背景、価値観を理解する。漢文では、文章を読んで、書き手の意図や、比喩や抽象の描写などを的確にとらえ、表現を味わう姿勢を深める。語句の意味・用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、言葉による認識の可能性を広げて思考を深めて感受性を豊かにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を進んで身に付けようとするとともに、我が国の言語文化に対し強い興味関心を持ち、理解を深めるための努力を積み重ねている。また、文化や時代の違いが文章に及ぼす影響を理解できている。	登場人物の心情や、漢文に表れている思想に対して深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとするとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	読解の基礎 ［教材］ 古文 『蜻蛉日記』 『徒然草』 漢文 『韓非子』	a：古文においては、それぞれの作品の登場人物の立場・行動・心情を本文の表現に即して的確に読み取り、漢文においては文章が成立した時代・社会背景、その作品の文学的位置を理解しようとしている。 b[　読　]：それぞれの作品が描かれた時代の背景や社会状況が、作品の主題にどのような影響を与え、どのように関連しているかを考察し、的確に読解できている。 c：それぞれの作品に込められた寓意・思想について、どのようなものか、また、どのような状況を表しているのかを考察しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題	課題
	部分と全体を意識した読解 ［教材］ 古文 『義経記』 『伊勢物語』 漢文 『世説新語』	a：古文・漢文を読むために必要な言葉のきまりや古典常識について、理解を深めている。また、また、登場人物の相関から心情読解に必要な情報を読み取ろうとしている。 b[　読　]：文体の特徴や表現手法の相違について考察し理解を深めている。対比や句形に注意しつつ読解し、内容を的確に理解できている。 c：読解した内容と、設問で問われている内容を比較し、出題意図を思考しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題	課題
2学期	解答を意識した読解と問題分析 ［教材］ 古文 『十訓抄』 『俊頼髄脳』 『沙石集』 漢文 『説苑』	a：古文・漢文の問題を解くために必要な知識が何か理解し、文章読解に必要な文法事項や重要句形に印を付けられている。 b[　読　]：一文一文を確実に読み進めるとともに、筆者の主張や文章の主題を的確に理解し、自分なりにまとめることができる。 c：文章の中で出題の対象となった部分の特徴、文章の中での位置づけを意識し、問題演習につなげようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題	課題
	問題分析と誤答分析 ［教材］ 古文 『枕草子』 『源氏物語』 漢文 『戦国策』 『唐詩三百首』	a：演習の際に問題分析も同時に行い、模範解答の解法と比較できている。 b[　読　]：問題を解くときに読解した内容と、模範解答の解説にどのような齟齬があるか分析できている。 c：誤答分析の重要性を理解し、自分自身の読解・誤答の癖を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題	課題

※令和４年度以降入学生用

3学期	既習事項をいかした問題演習 ［教材］ 古文 『大鏡』 『平中物語』 漢文 『五雑組』 『説苑』	a:1・2学期に学習した内容を振り返り、問題演習において正確な読解、問題分析を行ったうえで演習に臨めている。 b[　読　]:場面転換、句法、リード文に注意しつつ、解答に必要な情報が必要十分であるかを分析しながら演習できている。 c:本文に用いられた修辞や本文構成について、粘り強く分析し、読解に反映させようとしている。	課題 小テスト	課題	課題

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間